

# Mizuho Daily Market Report

2023/7/7

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	143.91	144.07	▲0.59	▲0.69
EUR	1.0856	1.0889	+0.0035	+0.0024
AUD	0.6671	0.6626	▲0.0029	+0.0010
SGD	1.3517	1.3536	+0.0002	▲0.0029
CNY	7.2488	7.2488	▲0.0017	+0.0013
MYR	4.6587	4.6605	+0.0085	▲0.0117
THB	35.10	35.05	+0.16	▲0.57
IDR	15055	15045	+30	+52
PHP	55.52	55.51	+0.11	+0.18
INR	82.51	82.51	+0.28	+0.45

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.029%	+9.8 bp	+19.1 bp
日本(10年)	0.414%	+2.2 bp	+2.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.626%	+14.8 bp	+21.0 bp
オーストラリア(5年)	4.057%	+13.0 bp	+22.0 bp
シンガポール(5年)	3.163%	+7.3 bp	+8.9 bp
中国(5年)	2.419%	+0.2 bp	▲2.1 bp
マレーシア(5年)	3.661%	+0.0 bp	+7.6 bp
タイ(5年)	2.299%	+0.1 bp	▲1.5 bp
インドネシア(5年)	5.916%	+1.8 bp	+0.5 bp
フィリピン(5年)	6.308%	+16.3 bp	+30.4 bp
インド(5年)	7.108%	+4.2 bp	+9.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,922.26	▲1.1%	▲0.6%
N225(日本)	32,773.02	▲1.7%	▲1.4%
STOXX60(ユーロ圏)	4,223.09	▲2.9%	▲3.0%
ASX(オーストラリア)	3,965.25	▲2.2%	▲2.4%
FTSTI(シンガポール)	3,150.43	▲1.1%	▲1.8%
SSEC(中国)	3,205.58	▲0.5%	+0.7%
KLSE(マレーシア)	1,385.95	▲0.3%	▲0.2%
SETI(タイ)	1,490.46	▲1.2%	+0.7%
JKSE(インドネシア)	6,757.331	+0.6%	+1.4%
PSE(フィリピン)	6,474.26	▲0.6%	▲0.6%
SENSEX(インド)	65,785.64	+0.5%	+2.9%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	261.92	▲0.3%	+1.1%
金	1,910.90	▲0.2%	+0.1%
原油(WTI)	71.80	+0.0%	+2.8%
銅	8,246.00	▲0.7%	+0.8%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.70	—	145.00
EUR/USD	1.0830	—	1.0940
AUD/USD	0.6590	—	0.6730
USD/SGD	1.3480	—	1.3655
USD/CNY	7.2300	—	7.3050
USD/MYR	4.6000	—	4.7500
USD/THB	34.60	—	35.40
USD/IDR	14950	—	15120
USD/PHP	54.90	—	55.70
USD/INR	82.60	—	83.05

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は144円台半ばでオープン。日経平均株価の大幅安を見ながらリスクオフモードが強まり、クロス円中心に円買いが先行。ドル円も東京公示仲値にかけてじり安推移となり144円台前半まで下落。一旦下げ止まるもアジア時間午後には144.00を割り込む展開に。143円台後半にて海外へ渡った。アジア通貨は全般的に上値の重い展開。5日公表された6月FOMC議事要旨において更なる利上げの可能性が示されたことで全般的にドル高が進んだ。

海外市場のドル円は143円台後半でNYオープン。NY時間朝方は米6月ADP雇用統計予想を大幅に上回り、買いが優勢となる。続いて発表された米5月JOLT求人数は予想を下回ったものの、米6月ISM非製造業景況指数が予想を上回り、雇用と新規注文の部分では前回より改善された結果が目目され、米経済の堅調さが示された事から、144円台後半まで上昇する。しかし、その後は伸び悩み144円台前半まで反落。NY時間午後は注目材料に欠ける中、動き乏しい推移が続き、144円台前半でクロス。

## 【金利】

金利市場は長期を中心に金利大幅上昇。NY時間朝方に発表された6月ADP雇用統計及び6月ISM非製造業景況指数の数字が予想比強めとなったことで、発表後金利は急上昇し、ベンチマーク10年債利回りは4%を上げて終了。金利カーフはスティープ化し、逆イールドの深化がやや後退した形となった。

## 【予想】

本日のドル円相場は米6月雇用統計の発表を控える中、日中は動きづらい展開となりそうだ。昨日のドル円は下落する展開となったものの、足元でFRBに対する利上げ期待が高まっている中、本日発表の雇用統計の結果が良好な結果となった場合には再度145円台を目指して上昇する展開も想定しておきたい。

## 【本日の予定】

(日本) 5月 実質賃金総額 / 家計支出 / 毎月勤労統計-現金給与総額  
(日本) 5月 景気動向指数(速)  
(アジア) 5月 フィリピン 失業率  
(アジア) 5月 韓国 国際収支  
(アジア) 6月 インドネシア 対外純資産 / 外貨準備高  
(アジア) 6月 シンガポール 外貨準備高  
(アジア) 6月 タイ 消費者信頼感  
(アジア) 6月 中国 外貨準備高  
(アジア) 6月 豪 外貨準備高  
(欧州) 5月 独 鉱工業生産  
(欧州) ラガルド ECB総裁講演  
(米国) 6月 失業率  
(米国) 6月 平均時給  
(米国) 6月 非農業部門雇用者数変化

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。